

# 粟生

粟生第2住宅  
自治会ニュース  
第143号

発行 自治会  
編集 広報部

## ご挨拶

会長 越石 昇



早いもので私共現役員の任期一年もそろそろ終ろうとしております。

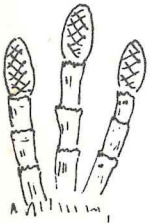
役員四十名それぞれ自治会活動を通じ今迄にない体験、思はぬ協力者の出現とその援助や人情味にふれ、いさゝかの打算もない人と人とのお付き合いも出来ると云う珍しい一時期を過ぎたのではないかと思います。

此の貴重な経験は、将来何かの機会にそれぞれの方自身の身について効力を発揮されるものと思っております。人生、無駄な努力と思はれるものも将来必ず何かの役に立つものと確信しています。

第二住宅自治会は創立以来、今年で満十四年を迎えようとしています。この間、周辺地区の開発も

急速に進みました。また自動車社会とも云って、程の時代に入ってきました。これらは従来からの静かで安全な住環境と自然と緑に恵まれた近隣の景観の維持には全く相反するものであり、自治会の対外的な使命の重大さが問われる時期でもあると思います。

対外、対内何れの問題の処理も住民の関心度や協力の強さによって違ってきます。大切なことは、住民による住民のための住民の自治会であるように今後も引き続き会員の皆様の御支援御協力を頂きますようお願い申し上げます。



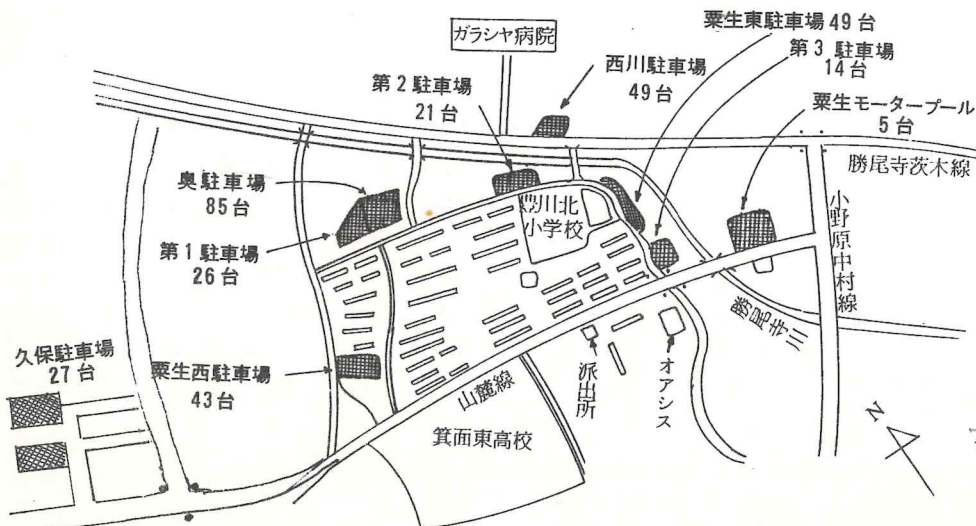
## 自治会駐車場の 申込みについて

36棟304号 師岡多恵子

管理組合駐車場の利用申込みをされた方は必ず同時に自治会の申込みをして下さい。(申込み方法は次の通りです。管理組合事務所に自治会駐車場の申込み用紙を置いていますので、必要事項を記入の上同事務所受付箱に入れて下さい)それは今後、組合駐車場利用に際し、自治会駐車場を利用していたという証明書類を組合から要求されるためです。

まず、自治会の駐車場を利用して組合駐車場の空きを待つということですが。自治会だけに申込みをされ利用していても組合から利用連絡はありません。必ず両方申込みして下さい。申込み後は順番待ちで契約になると電話にて連絡する事になります。くれぐれも路上駐車などしない様をお願いします。

## 粟生第2住宅 自治会駐車場 附近案内図



6500

5000

専門部だより

【事業共済部より】

◇簡易保険の手数料収入について  
集金の手数料の一部が自治会に  
還元されました。

一月分 四三、五五九円  
二月分 四三、七三一元  
ありがとうございます。

尚、会員の方々には還元の粗品を  
配らせていただきました。

【事務局より】

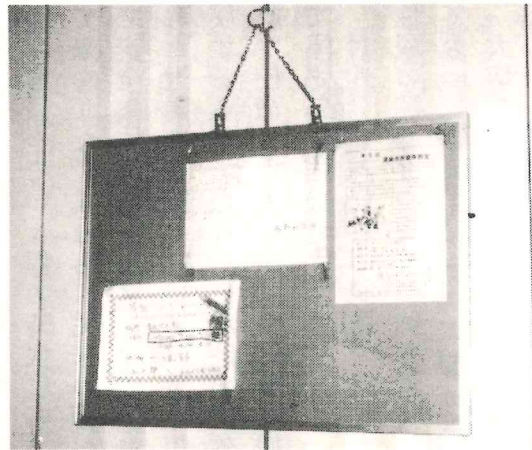
◇掲示板の使用について

ようやく全階段数掲示板が完成  
し、先日配付を行いました。こ  
のうち付属の吊り下げチェーン又  
はロープ、及びS字型金具に一部  
弱い物があるようですので、もし  
不具合が生じるようでしたら、お  
手数ですが各棟役員、又は事務局  
までご連絡下さるようお願いしま  
す。

また、この掲示板は、通常一階  
メーターボックス前に吊り下げて  
使用していただく関係上、一階の  
皆様方には大変ご迷惑をおかけす  
る事になります。何卒ご理解・

ご協力の程、よろしくお願いいた  
します。

なお、関電・大阪ガス・水道局  
等の検針の件につきましては、自  
治会から状況を説明し、一応了解  
を得ております。



【防犯防災部より】

◇防犯委員改選について

今般粟生第二住宅より、防犯委  
員として左記新委員八名が決まり  
旧委員三名と合せ十一名が二年間  
その任に就くことになりました。

常任委員

委員

川合邦宏  
毛利年一

居内照雄

34棟304(新)

22棟102(旧)

委員

偶田純一

11棟201(旧)

11棟202(新)

委員

安田雅彦

30棟202(新)

10棟503(新)

上川渡久雄

18棟505(新)

23棟504(新)

平成元年度 棟役員名簿

棟号	氏名	電話	棟号	氏名	電話
1	青木和美		22	滝沢照子	
2	寺沢久美子		23	山口佳彦	
3	尾崎千恵子		24	吉本典子	
4	正木君子		25	津久井陽子	
5	上田秀子		26	小松重夫	
6	土生静代		27	斉藤喜美代	
7	畑中典子		28	藤田英子	
8	岡本美幸		29	大野美幸	
9	荒木義憲		30	八木都子	
10	小浜小枝子		32	辻京子	
11	森本洋志美		33	松下貴代	
12	磯田美貴		34	横山敦子	
13	金山敦子		35	安見多喜子	
14	藤田郁子		36	竹田恵美	
15	井上郁子		37	山本豊玄	
16	黒田広美		38	筒井千鶴子	
17	船井通子		39	末広知子	
18	森実紀子		40	木家昭夫	
19	井上弘子		41	森幸子	
20	中村久子				
21	山本鈴江				

# 防犯教室開く

防犯防災部 居内照雄

2月26日(日)午前10時半より12時まで、集会所にて自治会主催による防犯教室が開かれました。

当日は箕面警察防犯課の金田課長、大阪府警察防犯課の婦警さん3名を招き開催することが出来ました。先ず冒頭に課長から、最近の粟生団地周辺に於ける犯罪被害状況等のデータ説明がなされ、続いて婦警さんから、最近の事件をテーマに取上げコント風に時々ユーモアを混えながら、「コソドロ」や「ヒッタクリ」犯に対する防犯対策、痴漢撃退法等、コトこまかく身ぶり手ぶりで実演しながら講義して頂きました。

当日この催しに参加されて御聞きになった方も、防犯に対する考え方を再認識された事と思います。お話しによれば、この地区周辺も、今後増々軽犯罪、性犯罪等、増えてゆく傾向にあるとの事ですのでこれから機会を見て、此の種の防犯教室の開催を続けていけば、当団地内の治安維持にも大変役立つのではないかと思いました。又、現在春の全国火災予防運動が展開されています。当団地住民の皆様方も、防犯だけにとどまら

ず、火災予防についても、日頃から充分気をつけて頂きますよう、尚一層の御協力の程、重ねてお願い致します。

終りに此の一年間防犯防協部に御協力賜わり、有難う御座居りました。

※最近、「車上荒し」が頻発しています。より一層の御注意を払われますように!!



## 一年を省みて

環境衛生部

川本 清子  
吉田美津子

初めて自治会の役員となり、戸迷い不安もありましたが、無事一年が過ぎました。環境衛生部として市や保健所の協力により、ゴミブリ駆除、野良犬退治、クリーンみのお作戦、大型ゴミ回収など行いました。自治会最大のイベント「盆踊り」は、準備・跡片付けなど大変でしたが、顧問の方々と役員一同が一体となってスムーズに

終わりました。顧問の方々、毎年御苦労様です。役員の大変さ、そして楽しさ等もやってみなければ分からないものです。色んな方とも知り会え、楽しい一年でした。

防犯防災部

鈴木 忠夫

冬は少しづつ遠ざかり春が近づいて来ると、役員各位の新旧交代の季節でもあります。

この一年あつと云う間に過ぎた思いがいたします。又自治会の活動以外にコミセン担当も仰せつかり、案外に知られていないのがコミセンの活動ではないかと思われ、こゝにご紹介いたします。

「箕面市コミュニティ施設整備計画」に基づき小学校区単位で建設が進められ、豊川北小会館「鐘の鳴る家」はその第四号館として豊川北小校区に昭和六十年四月に開館いたしました。

これらの運営については、地域の人々による自主的な管理運営となっております。

- 地域の自治会 十四団体
- 粟生第二住宅自治会他
- 箕面市社会教育委員会 八団体
- 青少年を守る会他
- 箕面市社会福祉協議会 七団体
- 福祉会 他

二十九回体から一名〇四名の選任された委員四十一名をもって、コミュニティセンター豊川北小会館運営委員会が結成されております。

これらメンバーにより

☆受付業務 (用を除く)から(日)まで午前10時から12時まで  
会館使用日2ヶ月前から  
使用日2日前までの受付  
を行っております。

☆清掃業務 2班制による隔月、  
会館内外の清掃

何れも当番制にて行っております。又箕面市主催行事参加等、各種行事があり、結構仕事としては制約を受けますので、今後の課題として自治会役員の中でコミセン部として独立させる必要があると考えます。

担当して頂く方も地域のバランスもあり、男性役員の選出を希望いたします。

地域のみなさんのコミュニティ作りの場として作られたもので、健全な集会和各種行事等に気軽にご利用願えたらと思っております。

## 新入会員御紹介

- 六棟三〇四号 小島 元二
- 一七棟五〇三号 竹内 英世
- 二一棟五〇四号 山川 守
- 三四棟四〇三号 久木 春次

「一年を省みて」

広報部

岡澤 静代

人の縁は誠に不思議である。知り会った時から相手がどんな性格なのかを知る前に、「よろしく」から始まる。よろしくの次はその時必要な事柄にふれ、話がポツポツとつながり、そしてなんとか対話になる。はずむ対話の中に相手の持味をみつけることができる。冗談が言える頃には新旧交代の時期になる。最初は何から話してよいか随分とまどった。今まで一度も会ったことのない顔と顔が会い、経験のない新聞作りにとりかかるのだから右往左往した。自治会役員の中にくつかの部門がある新聞の記事になる事柄を要請し集った原稿に目を通し、文字の誤りがあれば訂正をする、文章の流れがこれでよいのかどうか等、ここへくるまでの間にとても時間がかかる。一つの形が出来ると、この記事はここに、あのイラストはここがあう等とよく検討し、記事の配置をしっかりと決めて龍史堂さんに出すのである。出来上がった新聞を全戸に配布するまで約一ヶ月ほどである。そして次号の記事収集が始まる。この事の繰り返しの中で楽しみをみつけた。それは漢字の探索である。例えば「人とあう」の場合「人と会う」「人と

合う」どちらが正しいか、それは「会う」の方である。「合う」の場合は川の流れがどこの地点で合うと書く場合に使うのである。こうして我々四人のメンバーが頭を寄せ合わせ、辞典をひきながら正しい文字を知るのである。こうした中で伝来何千年の文字の歴史を知り、文字が今を語り今を知る。そして未来の夢を語るのである。心が団結を教え、愛の新聞を完成したのである。

編集後記

広報部一同

一年前に不安な気持ちで引き継ぎましてから、早や逆の立場になろうとしています。

ふり返ってみますと、広報としての役目を十分に果たせなかったのではないかと反省することは多かりです。

今年度の「栗生」は、「硬くて面白味に欠けていた」という印象を持たれたことと思います。これは、契約書や覚書といった文書そのまま掲載しましたことに起因しているのではないのでしょうか。このことについては是非は、いろいろな考え方があろうでしょうが、本年度では文章をそのまま掲載し少数でも関心のある方々に理解していただくことにしました。個人で持つことの出来る記録という面

も「栗生」は持っていると考えました。それから、広報独自で面白くしたもののみつけられれば良かったのですが、我々の力不足で企画することが出来ずに終わったことは残念です。

次に回数ですが、はじめの頃は慣れないことも手伝って二ヶ月に一回となったり、二回分を六頁で出すなど、コンスタントにつくる事が出来ず、今年度は九回の出版となりました。その上、編集作業に手間どり、季節のことばをはじめ内容もタイムリーでなくなつたことも多く、執筆くださった方々に御迷惑をおかけしましたことお詫び致します。

最後になりましたが、事務局長という激務にありながら、一年間広報のシロウト集団を導いてくださいました板倉さんに、一同感謝致します。又、日程の面や何かと無理を通してくださいました龍史堂さんにも御礼申し上げます。

ソフトボール部員募集

栗生団地で大人のソフトボールチームを作っており、部員を募集しております。

① チーム名 エコーズ (市民大会、リーグ戦参加)

② 連絡先  
27棟四〇三号  
戸田 二八一二七九六  
16棟一〇三号  
村松 二八一〇九三四

箕面モンキーズ少年野球

新入部員募集のお知らせ

募集学年 一年生～六年生

入会費 一五〇〇円  
毎月部費 一〇〇〇円

練習日毎週 土曜日午後二時から

日曜日

練習場所 豊川北小学校グラウンド

連絡先 28棟一〇六号

翁田 (オオタ)

電話番号 二九一七九七七

栗生川柳

一棟 吉川正巳

見あわせて夫婦と書いた宿浴衣  
愛妻は保険にはいるのを嫌い  
広告に嘘と本当が入り混じり  
小柄でも婦長大きな顔をする  
逃げる恋逃げられる恋逃がす恋  
ジャンケンで負けると着たもの脱がされる

